

## 職業訓練校を受講して

私は、平成 28 年に専門学校を中退し学んできた分野と違う製造業の道で就職をしようと考え地元のハローワークに行きました。そこで、職業訓練という私の知らなかった情報を相談員の方に教えていただき、製造業について何も知識が無いよりも多少の専門的な知識や経験があれば就職活動で自分のアピールポイントとして活用できるのではないかと思い受講することを決めました。

受講するにあたり自身の一番興味関心が強く、また申し込みの時的な事情も含めて半年間の機械 CAD 加工コースを選択しました。

無事に入校することが出来、製造に関する知識は全くと言っていいほど無く、少々不安な気持ちもある中での訓練校生活でしたが講師の方は丁寧に指導してくださり、ノギスやマイクロメーターなどの測定器具の測り方や続き方、図面の読み取り方などの他にも基礎的な知識を得ることが出来ました。

コース名にもなっている機械 CAD の講義では午後の受講時間をフルに使って 3 次元 CAD の使い方を学ぶことが出来ました。初めのうちは簡単な立方体を作るのにも時間がかかりましたが、数ヵ月後には複雑な図形を短時間で作成出来るようになっており CAD を使うのが楽しく感じるようになりました。

私が、訓練校を受講して良かったと感じた事は、就職活動を受講中でも自由に行えることや、就職支援を手厚く行っていただけたことが良かったと感じました。

自身の興味のある事業所があれば、相談員の方や訓練校の教師の方が事業所見学や面接を出来るよう取り計らってくださり、円滑に就職活動を行うことが出来たことが良かったです。また、求人の情報は訓練校にも張り出されているので新しい情報がすぐに得られるところも強みだと感じました。他にもよかったと思えることは多々ありましたが、訓練校に行って特に良かったと感じた事は、私の訓練受講前の経歴が製造業と全く関係の無いものであったため、製造に関することの訓練を受けたことで自身の製造業に就職したいという意思を強く事業所にアピール出来たことでした。

現在、私は訓練中に見学と面接に行った製造業の会社に就職し旋盤部門の一人として働いており、一番学んだ 3 次元 CAD の知識を生かしきれてはいませんが、訓練校で学んだ図面の読み取りや測定器具の扱い、2 次元 CAD の使用、講義で学んだことは現場ですぐに必要になり学んだことが役立っていると実感することが出来ました。

最後に、私や他の訓練生に対し厚い就職支援をしてくださった職業訓練校職員の方々、ハローワークの方々には大変お世話になり、ありがとうございました。